

最低賃金1,500円時代に中小企業が人を辞めさせないための新戦略

MUSUBI

会社に負担をかけずに社員の手取りを増やす福利厚生プログラム
～副業・貯金・節税・投資の学びを通じ、給与を上げずに実質的な賃上げを実現～

(株)WISE MEDIA WORKS(代表取締役：和田宏治)は高崎市鶴見町で人材定着型福利厚生サービスを行なっております。

政府は2029年までに最低賃金を1,500円へ引き上げる方針を掲げ、毎年7.3%の賃上げが国策として進められています。しかし、実際に6%以上の賃上げを実行できた中小企業はわずか9.1%（日本労働組合総連合会調査）。2023年には人手不足倒産が260件と過去最多となり、特に建設業では有効求人倍率が4.81倍、職種によっては7.75倍に達するなど、人材確保は深刻な課題となっています。

このような状況を受け、当社は社員の“可処分所得”を増やし、採用コスト削減と離職防止を同時に実現する福利厚生プログラム『**MUSUBI**』を2025年10月1日より提供開始いたします。

『**MUSUBI**』は、就業規則の改訂や、副業・貯金・節税・投資を学べるオンライン講義、エンゲージメントを高めるライブ配信、補助金・助成金セミナーなどを福利厚生として提供するプログラムです。企業は給与ベースアップと並行して社員の“実質手取り増”を実現し、結果として離職率低下・採用力向上・生産性UPといった効果が期待できます。人材不足が深刻化する中小企業において、会社・社員・社会を結ぶ新しい循環を生み出すことを目指しています。

【代表コメント】

多くの中小企業経営者から『仕事はあるのに人が辞めてしまう』『採用コストばかり増えて困っている』という声を受け、『**MUSUBI**』を開発しました。会社・社員・社会を結ぶ“循環”をつくり、人材不足に悩む企業の成長を支援してまいります。

注目ポイント

- ☆社員の可処分所得UP（副業・貯金・節税・投資の学びを通じ実質的な手取り改善）
- ☆離職率低減・採用コスト削減（離職1人あたり採用コスト31万円超：株式会社VOLLECT調査）
- ☆エンゲージメント向上（Gallup調査：エンゲージメント高い企業は収益+21%）
- ☆固定費負担の抑制（社会保険料や賞与連動費の増加を抑えつつ社員満足度を改善）

つきましては、是非、貴番組・貴紙にて取材の程、よろしくお願いいたします。

【会社名】株式会社WISE MEDIA WORKS【代表者】和田宏治

【住所】群馬県高崎市鶴見町14-11ダイヤコーポ7F

TEL：090-9154-6771

Email：info@wisemediaworks.co.jp

◎プレスリリースにかかるお問い合わせ先は【担当：和田】までお願い致します。

※当リリースは、高崎商工会議所が代行して情報提供をしているものです。但し、本書の内容は会員事業所様のご自身で作成しております。本書について商工会議所が責任を負うものではありませんのでご了承ください。 <<お問合せ先：高崎商工会議所 経営支援課（TEL：027-361-5171）>>